

大阪市 環境基本計画

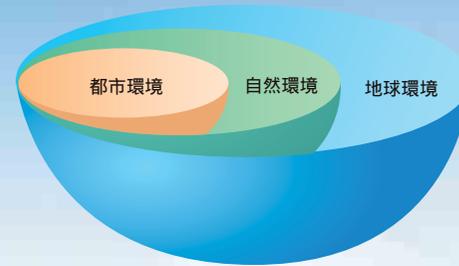
概要版



大阪市環境基本計画

～「環境先進都市大阪」の実現をめざして～

現在、地球温暖化が世界的に大きな問題となっています。
 我々の生活の基盤である地球環境を守るためには、二酸化炭素などの温室効果ガスの大幅な排出削減が必要となっています。
 また、我々の暮らしに様々な恵みをもたらす生物多様性への対応も重要なものとなっています。
 地球温暖化をはじめとする環境問題はひとつの自治体のみが解決できるものではなく、広域的な連携という視点のもとで対策を推進していかなければなりません。
 大阪市の環境施策を取り巻くこのような状況を踏まえ、地域が持つポテンシャルを活かした今後の環境施策の方向性を示す必要があるという認識から、新たな「大阪市環境基本計画」を策定しました。



計画の対象

環境基本計画の対象とする環境の範囲は、都市環境の保全と創造だけでなく、自然環境、地球環境の保全までも含むものです。

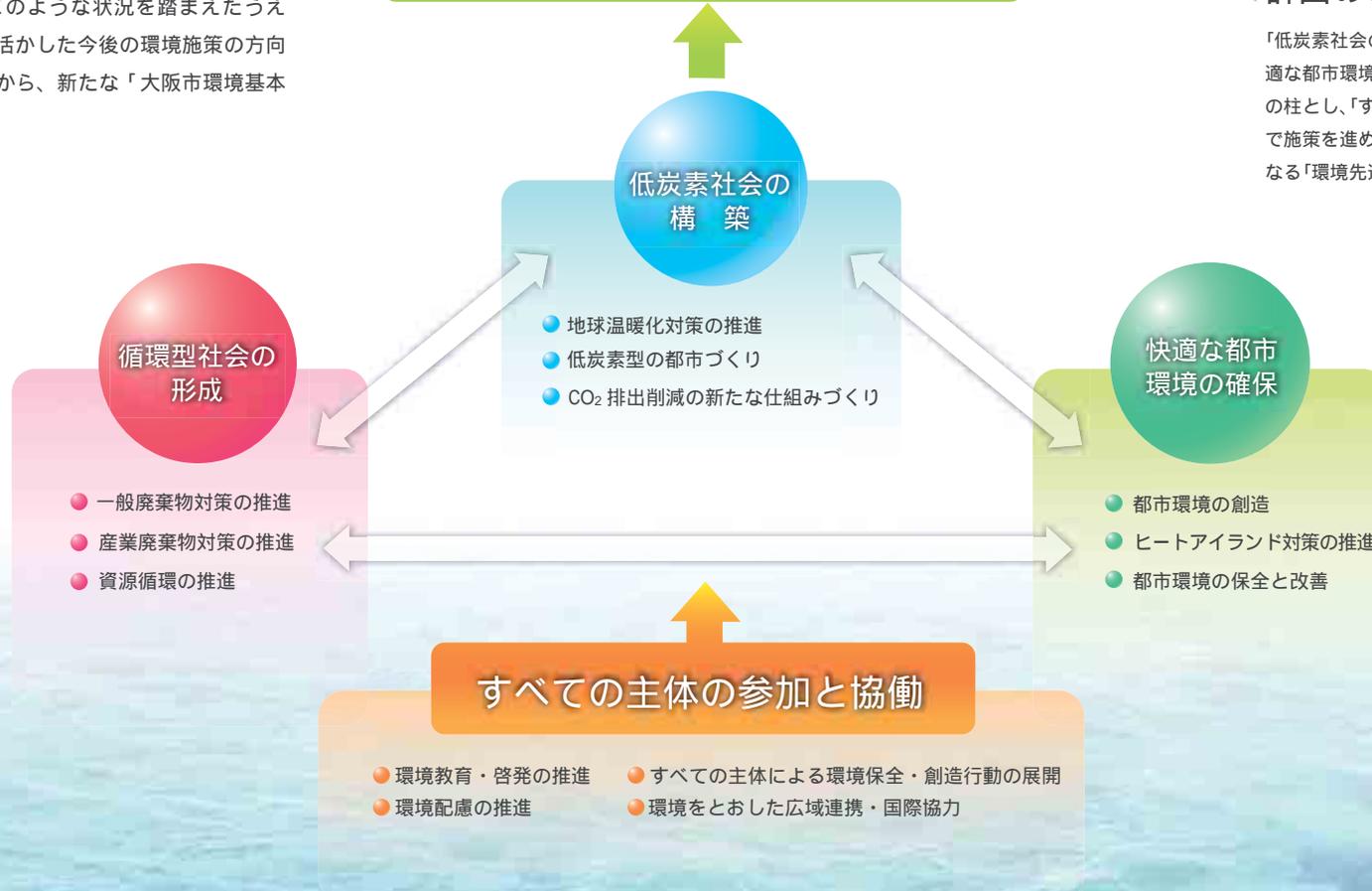
計画の期間

2011(平成23)年度から
 2020(平成32)年度までの10年間

計画のめざすもの

「低炭素社会の構築」、「循環型社会の形成」、「快適な都市環境の確保」の3つを今後の環境政策の柱とし、「すべての主体の参加と協働」のもとで施策を進め、持続可能な大都市のモデルとなる「環境先進都市大阪」の実現をめざします。

「環境先進都市大阪」の実現 - 持続可能な大都市なモデル -



低炭素社会の構築

CO₂排出の大幅な削減に向けて、建築物などで省エネルギー・省CO₂技術の導入や再生可能エネルギーなどの活用を促進するとともに、市民生活や事業活動におけるエネルギー消費やごみの排出などへの配慮を進めます。さらに、風・水・緑などの自然資源の活用、環境に配慮した交通体系への改革など都市構造の変革を進め、低炭素社会の構築をめざします。

目 標

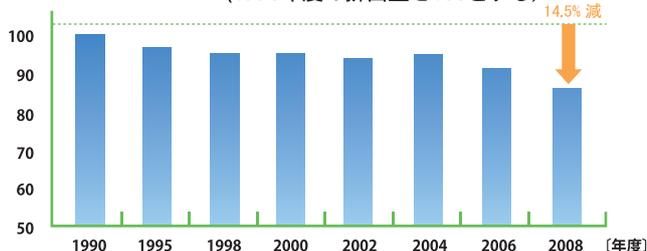
★ 市域の温室効果ガス総排出量を、2020(平成32)年度までに1990(平成2)年度比で25%以上削減します。さらに、2050年度に向けて80%削減します。

施策の方向

- CO₂排出の大幅な削減に向けて、建築物などで省CO₂・省エネルギー技術の導入や再生可能エネルギーなどの活用を促進します。
 - ・太陽光発電の導入促進
 - ・都市インフラ等の有する未利用エネルギーの活用
 - ・CASBEE大阪みらいの創設 など
- 市民生活や事業活動におけるエネルギー消費やごみの排出などへの配慮を進めます。
 - ・省エネルギー機器の普及促進
 - ・エコポイント制度の創設 など
- 風、水、緑などの活用、環境に配慮した交通体系への改革など都市構造への変革に取り組みます。
 - ・モデルエリア（森之宮地区、うめきた(大阪駅北地区)、中之島地区、夢洲・咲洲地区)での取り組み
 - ・公共交通機関の整備拡充・利用促進
 - ・EVなど次世代自動車の普及促進 など
- CO₂削減の新たな仕組みづくりに取り組みます。
 - ・地球温暖化対策の制度化 など



1990年度の大阪市域の温室効果ガス総排出量からの変化
(1990年度の排出量を100とする)



大阪市では、市域における温室効果ガスの排出削減の取組を進めており、2008(平成20)年度の温室効果ガス総排出量は1990(平成2)年度比で14.5%の削減となっています。



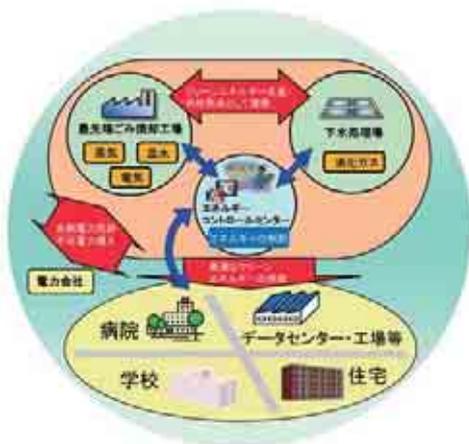
低炭素型の都市づくり —モデルエリアでの取組み—

「森之宮地区」、「うめきた（大阪駅北地区）」、「中之島地区」、「夢洲・咲洲地区」を低炭素型の都市づくりのモデルエリアに位置づけ、街区レベルで地域に賦存する再生可能・未利用エネルギーの活用や高効率なエネルギー利用、エネルギーの最適利用などを図ることにより、「環境先進都市大阪」の未来像を示します。

森之宮地区

—資源・エネルギー循環型まちづくり—

森之宮ごみ焼却工場の廃熱や中浜下水処理場からの消化ガスを一層活用し、エリア全体でエネルギー効率の高い環境に配慮したまちづくりを行います。



うめきた（大阪駅北地区）

—環境をテーマとしたナレッジ・キャピタルとまちづくり—

水と多様な緑のネットワークと先進の技術を取り入れるとともに、地区の中核機能として新たな環境ビジネスが創出されるナレッジ・キャピタルの実現など、「環境」をテーマとしたまちづくりを行います。



中之島地区

—河川水のエネルギーや緑を活かした水都再生のまちづくり—

水・緑等の自然を有する特性を活かし、企業と連携し「環境先進都市大阪」のモデルエリアにふさわしい取組みを進め、先進的なまちづくりの情報を発信していきます。



夢洲・咲洲地区

—環境・エネルギー産業の集積をめざしたまちづくり—

環境・エネルギー産業分野の実践エリアとして、「グリーン・テクノロジー・アイランド（環境技術島）」の形成をめざします。

